



平成28年4月8日

各位

上場会社名 フルサト工業株式会社
 代表者 取締役社長 古里 龍平
 (コード番号 8087)
 問合せ先責任者 常務取締役 大西 聡
 (TEL 06-6946-9605)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年11月2日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	91,725	3,219	3,499	2,127	146.70
今回修正予想(B)	94,800	3,500	3,800	2,350	162.09
増減額(B-A)	3,075	281	301	223	
増減率(%)	3.4	8.7	8.6	10.5	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	87,684	3,272	3,577	2,230	153.81

平成28年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	29,207	1,544	1,705	998	68.83
今回修正予想(B)	28,900	1,450	1,600	950	65.52
増減額(B-A)	△307	△94	△105	△48	
増減率(%)	△1.1	△6.1	△6.2	△4.8	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	28,401	1,728	1,923	1,176	81.13

修正の理由

(連結)

機器・工具事業は下期減収減益を予想しておりましたが工業機器、自動車向機械工具を中心に1桁台後半の増収の見通しとなりました。

機械・設備事業は下期減収減益を予想しておりましたが、好調であった受注残の消化が想定以上に進んだ結果、下期は2桁の増収の見通しとなりました。

建築・配管資材事業では、現場作業員の不足等に加え杭施工問題の発生により建築工事の消化がさらに遅れたことが影響し鉄骨建築資材が下期減収となり、配管資材は増収基調を保ったものの微減収となる見通しとなりました。

売上総利益率は鉄骨建築資材で価格競争激化により想定を下回る見通しとなりました。また、工場移転計画による旧工場の解体工事請負契約締結に基づき、固定資産撤去費用引当金繰入額100百万円を特別損失に計上いたします。

以上のことから連結業績の売上高、営業利益、経常利益、親会社に帰属する当期純利益は前回予想を上回る見通しとなりました。

(個別)

前回予想では下期微増収、営業利益以下減益を予想しておりましたが、建築工事の消化がさらに遅れ鉄骨建築資材が減収となる見通しです。

価格競争激化及び、工場移転計画による旧工場の取り壊し決定に基づく耐用年数の変更による製品売上原価の増加により売上総利益率は想定を下回る見通しとなりました。

旧工場の解体工事請負契約締結に基づき、固定資産撤去費用引当金繰入額100百万円を特別損失に計上いたします。

以上のことから個別業績の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は前回予想を下回る見通しとなりました。

なお、配当予想につきましては、当期純利益が確定次第、配当方針に基づき修正いたします。

(配当方針;連結当期純利益の30%程度)

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

以上